



「いのち」の大切さを考える

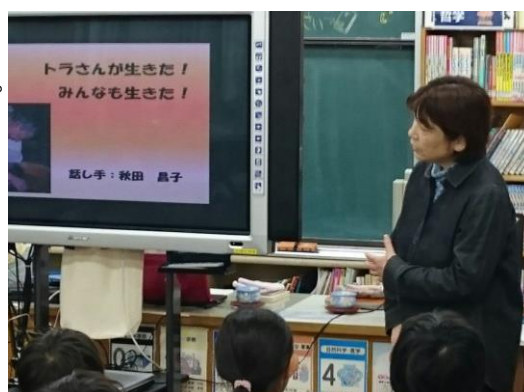
～たくさんの画像を使った感動的な実話～

道徳 総合（福祉・介護）

- (1) ねらい
- ① いのちの大切さを理解し、自他の生命を尊重し、生きることの喜びを考える。
 - ② 人間理解と敬愛の念を深め、家族の一員としての自覚をもち家庭生活を送る。
 - ③ 介護・福祉教育を通し、人と人のかかわりの大切さとその醍醐味を学ぶ。

- (2) 対象
- ・小学4年～中学3年生
 - ・地域・保護者の方にもご案内をお願いします。

- (3) 講師 秋田 昌子氏（墨田区職員）



- (4) 形式
- ・所要時間 1単位時間（土・日授業可）
 - ・学年の児童・生徒全員が体育館や集会室等に集まり講話形式で行います。

★「道徳地区公開講座」として大いに活用できます。

- (5) 内容 『トラさんが生きた！みんなも生きた！～ 老いと人間といのちと向き合う～』

・たくさんのスライドを通してお話をしていただきます。（要 プロジェクター）

103歳で亡くなった「トラおばあちゃん」を介護する3年間の生活は、家族にとって「たいへん」と思われる日々でしたが、その半面、貴重な「宝物」にもなりました。

目の前で起こる出来事の見方を変えると価値が変わり「人がいきいきと生きられる！」そんな大切なことを“トラさんと子どもたち”が身をもって教えてくれました。

秋田さん自身がおばあちゃんの介護を通して、いのちの可能性や自分らしく生きることの大切さを学び、自分の生き方、考え方が変わっていく様子を、写真を用いて本音で語ってくれます。

「生きる」ことの素晴らしさを多くの人と共感する人間愛に満ちた実話です。

- (6) 費用 「交通費実費」

事前に生徒から「アンケート」を、事後に参加者から「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。

- (7) 申込み **スカイ出前授業申込書** 実施日2ヶ月前まで ⇒ メールにて事務局へ

講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。

詳細は、講師の方と学校担当者と打ち合わせてください。